



## 白宝水産の『社長の思いを伝える場づくり』について

### 組織の一体感を生み出す

弊社では少しの時間でも社員との会話を心がけています。

自社の職場で、部下や周りの人と質の高い対話を実現できたら、

- ・組織が一つにまとまり、一体感が出てきます
- ・皆が一体になって仕事に取り組めば、仕事は楽しくなります
- ・苦しい状況を乗り越えることもできます
- ・対話は情報の共有を促進します

一体感を生み出すためには、相手との直接の対話を通じて情報を共有すると同時に、情報の奥にある、思いを共有化しなければ、本当の意味での一体感は生まれません。

会議以外にも定期的に、現場のリーダーとの対話にあてています。

常に誠意をもって、真剣に正面から答え、至らない点は素直に頭を下げるのが大切です。

このような質の高い対話が行われると、一体感が深まり、情報共有化が可能になってきます。

自分たちがどの方向へ進んでいるのかが理解できるようになり、結果として職場が楽しくなってくるのです。

組織において、「隣の人が何をやっているのかまったくわからない」ということがよくあります。

そして、お互いに不信感を抱いていることがあるようです。

不信感のかたまりでは、何か問題が起こったときに責任のなすりあいになってしまうかもしれません。

質の高い対話でお互いがわかり合い、苦しさや厳しさが理解できたときに、人は支援の手を差し伸べることが出来ます。

そうすると、組織力は飛躍的に向上します。

組織全体の力を最高かつ最大限にするには、その組織のメンバー一人ひとりがどれだけ協力し合えるにかかっているのです。

チームワークの促進は、どこの会社でも大きな問題となっています。

弊社ではこれらの問題を解決するために私自身が積極的に対話のための場づくりを意識しています。

## ☆対話がやる気につながる

幹部が部下と対話していくと、一人ひとりに非常にやる気が出てくるということに気づきました。

指示・命令においても、「やりなさい」と厳しく命令して尻をたたくよりも、質の高い対話を重ねていくほうが、はるかに部下のやる気を引き出すことができるのです。

また、私が現場に出向いて従業員の話を聞くだけで、現場の担当者がやる気を出すようになりました。

彼らにとっては、「社長が話を聞いてくれた」ということが大変な励みになるからです。

もちろん、この場合、私の一方的な話に終始することもありました。

それでも結果的に、現場のやる気は引き出されるものなのです。

やる気のない従業員は、そのままでは自社にとって資産とはいえません。

やる気のある人こそが自社にとって最大の資産なのです。

このやる気を引き出すために、会社は報奨制度をつくったり、表彰制度をつくったり、給与を上げたり、肩書を上げたり、地位を上げたりしています。

しかし、いちばんやる気が出るのは、組織全体で質の高い対話を行うことです。

何よりもコミュニケーションをうまくとることが、やる気につながるのです。

働いている人たちが、毎日楽しく、イキイキと仕事をしていると、組織が生み出す力は大変大きなものになります。

反対に、働いている人たちが、毎日苦しくて、できることならほかの会社に移りたいが、この不景気では雇ってくれるところがないから仕方なく働いているという組織では、大きな成果を期待することは不可能なのです。

## ☆自分の思いは正確に相手に伝わっているか

「あれほど何度もいったはずなのに、部下はなぜ正しく理解してくれないのだろうか」

と思ったことはないでしょうか。

ここでいちばん問題なのは、部下にきちんと伝わっていない状況を、役職の上の人たちや私が理解していなかったことです。

もし、お互いが正確に理解しあえたら、組織は一気に元気になります。

コミュニケーションがよくなると、仕事をしていても楽しくなります。

組織全体がイキイキとして、素晴らしい成果を期待できるようになります。

まず、私自身が組織の中でコミュニケーションがうまくとれていないことを正確に把握することでした。

そして、ちょっとだけ伝え方や聴き方を工夫すれば、お互いが正しくわかり合えるようになります。

トップが変われば組織も変わります。

その一番のコツは、自らのコミュニケーション能力を検証して、聴く能力を高めることです。

しっかり聴くほうが、相手への理解が深まるのは当然ですが、じつは自分の思いも正確に伝わるのです。

どうしたら自分の姿が見えるのか、どのように姿勢を変えればコミュニケーションがよくなるのか、そして、結果として組織まで変わるのかについて、抽象論や精神論ではなく、私自身が実践し続けていることです。

弊社の商品はマグロです。

そして同時に、人も最高の商品（売り物ではありませんが…）であることです。

株式会社白宝水産  
代表取締役白井益夫